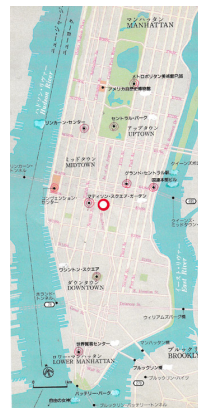


3720 NY 滞在記：拠点はどうするか

旅立ち前に決める事は、飛行機と最初のホテル、今回は3泊依頼。

下図のミッドタウン、ブロードウェイと6番街の交差点。

マジソン・スクエアガーデンやエンパイアステートビルが近くにある立地。



3泊以降の宿をどうするか。スマホは持たない。不便を百も承知の一人旅。到着後、翌日、飛び込みで、ホテルを3軒ほど打診。12月である。想定内。マンハッタン以外に行く選択肢はなかった。おかげで、貴重な実体験が出来た。後日ご紹介。

いつもと違う旅のスタイルは、昨年末の1ヶ月のパリ滞在と同じで、レンタカーではない。

到着時、NYは雨。大都会。バスや地下鉄、ホテルバスの選択肢もあったが、イエローキャブ・タクシーの対応を知りたく、この状況下、JFK空港からはベストと判断。

話があちこち、ご容赦。今回も常識や論理より感性を優先。

大阪関西空港から、パリへの最終直行便、フランス・シャルルドゴール空港に午前5時到着。

両便とも体験しているが、関空からニューヨークへの直行便があったが、今はない。

今回はANA全日空。大阪伊丹空港から成田経由ニューヨークJFK空港。

成田から約14時間？ 時差の把握、TVの天気予報、西海岸と東海岸では4時間の時差。

北米大陸、広大なだけに、南北も状況が違う。

予想はしていたものの、飛行機の遅れはなかったが、
入国の通関での時間の長さにはいささかうんざり、人の多さが一番の原因だが、
一人当たりの通関時間も、厳しくなっているようには感じた。

外に出ると、おきまりの名前を書いたボードのお迎えが行列。すり抜けて、一呼吸。
暗くなっている。外は雨。荷物が2個。予算オーバーだが、安全最優先。
何よりも、第一歩が大切。状況判断して、タクシーにてホテルまで送ってもらうことにした。

日本からは今回第7ターミナル。空港出口にイエローキャブが待機。
勧誘するイエローキャブ、正式なイエローキャブがあるのだろう。正式を選択。
乗車する前に、チケットを切ってくれる。

THE PORT AUTHORITY OF NY&NJ Time : 何時何分、
Destination : Manhattan Fare : 弗 52+Tolls+Surcharges TAKE AND KEEP THIS
RECEIPT! DO NOT GIVE TO ANYONE!

空港まではオンタイム。入国審査行列、雨と夜（視界不良）
今回は、タクシー選択が正解。結果は、15~20%を目安に支払ったが、要求がエスカレート。
交渉が面白かった。交通混雑は半端なし。私も車でアクセスの体験がある。



こんな状況下、Tolls 道路を通らず未知のコースだったが、
予想以上に早く無事到着。第一歩、大正解。

問題は、後のホテルの確保。こんな状況下、ニューヨークの旅が始まった。
いささかホテル確保に不安が残る。結果は運よく決定。決まった安心感は最高の気分だった。
タクシー運転手さんとは握手。運をもらったようである。